

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して実施した事業の実施状況及びその効果について（令和4年度実施計画分）

No.	事業名	担当課	事業の概要	事業の実施状況	事業実施の効果
1	地域の感染状況を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業	村民福祉課	新型コロナウイルスが急速に拡大する中で、村内での感染症発生予防や拡大防止のため、消毒液や手袋等の衛生用品の確保による衛生管理の徹底を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・消毒液スタンド5基 70,950円 ・ポリエブロン 10,078円 	消毒液、衛生消耗品及び体温計等を購入し、感染症対策をした診療が可能になった。
2	地域の看護師等支援事業	村民福祉課	感染症に関する医療体制の整備及び住民への感染症情報の周知等を適正に行い、医療体制の確保や正しい情報提供による受診控えの予防、感染拡大防止を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・医療従事者等時間外手当 96,000円 	長期化するコロナ禍により、厳しい状況が続く医療従事者を支援することができた。
3	遠隔診療・遠隔リハビリテーション支援事業	村民福祉課	訪問診療や感染者隔離施設の通信環境の整備をし、感染防止に向けた環境整備を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・通信費 103,753円 	タブレットの配備により遠隔相談が可能になり、接触を最小限に抑えることが可能になった。
4	無料PCR検査事業	村民福祉課	無症状者が経済社会活動を行うこと及び感染不安を感じる住民向けに、新型コロナウイルス感染症対策として無料PCR検査を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・PCR検査委託料 207,773円 	住民に対してPCR検査を実施することで、感染の拡大防止が図られた。
5	高齢者施設感染対策事業	村民福祉課	感染リスクの高い高齢者施設の新型コロナウイルス感染症対策として、施設内の改修及び設備導入を図り、利用者及び職員が安心して生活できる環境を整える。	<ul style="list-style-type: none"> ・特浴ユニット設備 6,868,400円 ・空調設備設置工事 1,540,000円 ・ナースコール設置工事 14,663,000円 ・トイレ等改修工事 3,190,000円 	高齢者生活福祉センターの特浴設備、ナースコール、トイレ等を改修したことで、高齢者の感染予防が図られた。
6	電話機増設事業	総務課	新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、電話機を共用することによる職員間の接触を減らすため電話機を追加で設置し、職員が安心して業務に従事できる環境を整える。	<ul style="list-style-type: none"> ・電話機設置及び各種設定代 3,561,285円 	感染防止策として電話機の10台を更新を行い、職員の対面を減らしつつ業務の維持を図ることができた。
7	隠岐汽船燃料費高騰対策事業	総務課	新型コロナウイルス感染症の影響による利用者の減少に加え、原油価格高騰の影響を受ける中、島民生活を支えるため、事業を継続している隠岐汽船株式会社に対し、燃料費の一部を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・隠岐島町村会負担金 735,000円 	長期化するコロナ禍により、厳しい状況が続く事業者を支援することができた。
8	新型コロナウイルス対策隔離施設外壁修繕事業	地域振興課	新型コロナウイルス対策隔離施設であるホテル知夫の里について、外壁にクラックや塗膜の乖離部分があり、隔離施設として感染者が過ごすことになった場合に事故の原因となる可能性があることから、安全な隔離施設としての機能を高め感染の拡大を防ぐため、外壁の修繕を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ホテル知夫の里外壁修繕工事 2,970,000円 	感染者が発生した際にホテル知夫の里で安全に過ごせる環境が整備されたことで、感染発生時に13名以上の感染者が療養できる状態を維持することができた。
9	新型コロナウイルス対策隔離施設整備事業	教育委員会	新型コロナウイルス対策隔離施設である知夫村総合開発センターについて、隔離施設としての機能を高めるため、トイレブース改修を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・知夫村総合開発センタートイレ改修工事 995,500円 	感染者が発生した際に知夫村総合開発センターで安全に過ごせる環境が整備されたことで、感染発生時に10名以上の感染者が療養できる状態を維持することができた。
10	地域住民生活支援事業（通常交付金分）	総務課	コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰は知夫村全体が影響を受けていることから、村民全体に対して地域振興券を発行して消費の下支えを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域商品券印刷代 616,000円 ・地域商品券負担金 10,040,500円 ・商品券回収業務委託料 220,000円 ・アドバイザー委託料 80,000円 	商品券を発行することにより、コロナ禍の影響を受けた事業者の売上支援を図ると共に、食費等の物価高騰等に直面する村民の経済的支援をすることができた。
11	地域住民生活支援事業（重点交付金分）	総務課	コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰は知夫村全体が影響を受けていることから、村民全体に対して地域振興券を発行して消費の下支えを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・郵送料 30,828円 ・地域商品券負担金 8,149,500円 	商品券を発行することにより、コロナ禍の影響を受けた事業者の売上支援を図ると共に、食費等の物価高騰等に直面する村民の経済的支援をすることができた。